

# 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2020年 2月19日

2020年度 30名に配布25名回答  
回収率83%

事業所名:  
児童発達支援 西宮たんぼぼ

区分	チェック項目	職員の評価					現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
		年度	はい	どちらでもない ええ	いいえ	無回答		年度	はい	どちらでもない ええ	いいえ	分からない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	2018	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%		2018	91.3%	4.35%	0.0%	4.4%	・一見できていそうに見えるが見る機会が少なく信用性がない。 ・OT、ST、PT等に先生が常に来てくださる状態だとうれしいと思っています。 ・何人に配置が適切なのかわかりません ・送迎の際での話などからムラを感じる
		2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2019	42.9%	9.5%	0.0%	0.0%	
	2020	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	2020		96.0%	4.0%	0.0%	0.0%		
	2020	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	2020		96.0%	4.0%	0.0%	0.0%		
2 職員の適切な配置(専門性)	2018	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%	2018	87.0%	4.3%	0.0%	8.7%			
	2019	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	2019	66.7%	23.8%	0.0%	9.5%			
	2020	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	2020	60.0%	16.0%	8.0%	16.0%			
	2020	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	2020	60.0%	16.0%	8.0%	16.0%			
3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	2018	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	2018	91.3%	0.0%	0.0%	8.7%			
	2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2019	90.5%	4.8%	0.0%	4.8%			
	2020	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	2020	92.0%	4.0%	0.0%	4.0%			
	2020	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	2020	92.0%	4.0%	0.0%	4.0%			
4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	2018	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	2018	87.0%	0.0%	0.0%	13.0%			
	2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2019	100%	0.0%	0.0%	0.0%			
	2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2020	100%	0.0%	0.0%	0.0%			
	2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2020	100%	0.0%	0.0%	0.0%			
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	2018	81.8%	9.1%	9.1%	0.0%	・クラス会議にクラスの療育にかかわる職員が全員参加することができない ・今年PDCAサイクルを意識し業務改善に努めたが、浸透していくまでにはもう一歩が必要						業務改善 ・PDCAサイクルの重要性に対する意識の高まりにより、厳しい評価が出たことはよい点と受け止め、次年度は業務の目標設定に自ずと意識の向く書類改定等を行います。また、第3者評価を受ける準備を進めます。
		2019	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%							
		2020	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%							
2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	2018	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	月に一度、研修の機会を設け、職員同士高め合うようにしている。 コロナ禍のため今年度は仕方がない							
	2019	81.8%	9.1%	9.1%	0.0%								
	2020	66.7%	22.2%	11.1%	0.0%								
3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	2018	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	2020	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%								
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	2018	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	・アセスメントツールを何度が改善してよりよい形を検討しながら作成した。 ・チーム全員で定期的にあセスメントを行えるように工夫が必要	2018	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	理解して計画しているようだがまれにズレを感じる
		2019	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		2019	85.7%	9.5%	0.0%	4.8%	
		2020	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%		2020	83.3%	12.5%	4.2%	0.0%	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	2018	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	課題によっては、職員と一対一対応、また2~3人グループでの活動にする等行っている。						
		2019	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%							
		2020	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%							
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	2018	82.6%	13.0%	4.4%	0.0%		2018	82.6%	13.0%	4.4%	0.0%	今年度は、取り出して短時間の本人に沿った訓練をしていただくのは難しいのでしょうか。
		2019	76.2%	23.8%	0.0%	0.0%		2019	76.2%	23.8%	0.0%	0.0%	
		2020	75.0%	19.0%	4.8%	4.8%		2020	75.0%	19.0%	4.8%	4.8%	
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定	2018	82.6%	17.4%	0.0%	0.0%		2018	82.6%	17.4%	0.0%	0.0%	
		2019	85.7%	9.5%	0.0%	4.8%		2019	85.7%	9.5%	0.0%	4.8%	
		2020	72.0%	16.0%	4.0%	8.0%		2020	72.0%	16.0%	4.0%	8.0%	
5 チーム全体での活動プログラムの立案	2018	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	相談ではなく、プログラムの一部を立案してもらえように少しずつ実行している。							
	2019	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%								
	2020	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%								
6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	2018	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%								
	2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	2020	88.9%	11.1%	1.0%	0.0%								
7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	2018	90.0%	9.1%	0.0%	0.0%	・プログラムの中でも、同じことを繰り返し行うことが大切なこと、変化した方がよいものを考え、準備している。 ・昨年のプログラムを元に新しいプログラムを少しずつ取り入れている。	2018	82.6%	17.4%	0.0%	0.0%	固定されてきていると思う。美術などは同じものばかり作っている。	
	2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2019	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		
	2020	77.8%	22.2%	1.0%	0.0%		2020	80.0%	12.0%	4.0%	4.0%		

区分	チェック項目	年度	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	現状評価(実施状況・工夫点等)	年度	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	2018	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その子にかかわる職員が集まり、モニタリング会議を実施し、支援の方向を決めている。							
		2019	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%								
		2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	2018	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%								
		2019	90.0%	10.00%	0.0%	0.0%								
		2020	77.8%	22.2%	1.0%	0.0%								
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	2018	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%								
		2019	78.0%	22.00%	0.0%									
		2020	77.8%	22.2%	1.0%	0.0%								
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	2018	45.4%	45.4%	0.0%	0.0%	発達検査の結果や専門機関の報告は受けているが、直接助言を受けることはない。						関係機関との連携 ・つくし園との交流を深め、得られた成果を積極的に職員間、保護者と共有していきます。 ・コロナ禍においても子どもたちが交流できる地域の間、関係機関同士のつながりの場を模索し、地域との連携をさらに深めていきます。	
		2019	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%								
		2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	2018	36.4%	45.4%	0.0%	0.0%								
		2019	44.0%	56.0%	0.0%	0.0%								
		2020	66.7%	22.2%	1.0%	11.1%								
	4 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所間で情報共有と相互理解に努めているか	2018	54.5%	18.2%	90.9%	0.0%								
		2019	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%								
		2020	77.8%	11.1%	1.0%	11.1%								
	5 他事業所へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を共有しているか	2018	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%								
		2019	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%								
		2020	77.8%	22.2%	1.0%	0.0%								
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	2018	80.0%	10.0%	0.0%	0.0%								
		2019	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%								
		2020	66.7%	33.3%	1.0%	0.0%								
7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	2018	36.3%	36.3%	18.1%	0.0%	児童発達支援、放課後等デイサービス共に、つくし園との交流が成長につながっている。	2018	43.5%	17.4%	8.7%	30.4%	・かわりをしていないか、分からない。 ・しょうがいの子との交流はデイでは求めているので、普通学校に通っているのでデイでは精神的安心を必要としている。		
	2019	67.0%	22.00%	11.0%	0.0%		2019	47.6%	28.6%	9.5%	14.3%			
	2020	66.7%	33.3%	1.0%	0.0%		2020	56.0%	8.0%	16.0%	20.0%			
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	2018	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	コロナの影響で残念なことに行事が中止になっている。								
	2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%									
	2020	55.6%	44.4%	1.0%	0.0%									
保護者への説明等	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	2018	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	コロナ禍のため、今年度は中止	2018	87.0%	4.35%	4.35%	4.35%	保護者への説明等 ・保護者の方のお悩みやニーズを的確につかみ、それに対し具体的に説明できるよう、お伝えの仕方を工夫していきます。	
		2019	100.0%	0.00%	0.0%	0.0%		2019	92.9%	0.00%	7.14%	0.00%		
		2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2020	84.0%	16.0%	0.0%	0.0%		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	2018	95.7%	0.0%	4.3%	0.0%		2018	95.7%	0.0%	4.3%	0.0%		
		2019	90.5%	0.0%	9.5%	0.0%		2019	90.5%	0.0%	9.5%	0.0%		
		2020	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%		2020	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	2018	81.8	9.1%	0.0%	0.0%		コロナの関係で少ないとは思いますが仕方がないことだと思います。 ・どれも内容が中途半端で終わることが多いと思う	2018	82.6%	8.7%	0.0%		8.7%
		2019	100.0%	0.00%	0.0%	0.0%			2019	85.7%	9.5%	4.8%		0.0%
		2020	55.6%	44.4%	1.0%	0.0%			2020	75.0%	8.3%	4.2%		12.5%
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	2018	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%			2018	95.7%	0.0%	4.3%		
		2019	100.0%	0.00%	0.0%	0.0%			2019	85.7%	14.3%	0.0%		0.0%
		2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			2020	84.0%	12.0%	4.0%		0.0%

区分	チェック項目	年度	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	現状評価(実施状況・工夫点等)	年度	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容				
保護者への説明等	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	2018	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%	事業所内相談も活用し、対応している。	2018	95.7%	0.0%	4.3%	・コロナで難しいこともあるが連絡等の電話にきちんと聞いてくれています ・こちらの相談にはあまり親身ではない					
		2019	90.0%	10.00%	0.0%	0.0%		2019	90.5%	9.5%	0.0%		0.0%				
		2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2020	87.5%	12.5%	0.0%		0.0%				
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	2018	72.7%	9.1%	9.1%	0.0%	コロナの影響で少ないですが、できる範囲で保護者会を行った。	2018	71.4%	9.5%	4.8%	14.3%	・コロナ禍なので難しい気がします ・就学ガイダンスがとても有効でした。 ・息子はグレーなので、同じグレーの父母がいたときは話も合うが、多くは難しい				
		2019	89.0%	11.00%	0.0%	0.0%		2019	80.0%	5.0%	0.0%	15.0%					
		2020	88.9%	11.1%	1.0%	0.0%		2020	56.0%	4.0%	4.0%	36.0%					
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	2018	63.6%	18.2%	0.0%	0.0%	迅速な対応を意識してきたが、保護者の思いやニーズにどこまでしっかり対応できていたかについて、改めて見直したい	2018	57.1%	9.5%	4.8%	28.6%	そこまでの状況がないので分かりません				
		2019	90.0%	10.00%	0.0%	0.0%		2019	45.0%	15.0%	10.0%	30.0%					
		2020	88.9%	11.1%	1.0%	0.0%		2020	44.0%	8.0%	0.0%	48.0%					
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	2018	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	毎月クラスだより作成し、療育報告と次月の予定をお伝えしている。	2018	90.5%	9.5%	0.0%	0.0%	ハンバーグを食べている姿が見れて、うれしかったです				
2019		100.0%	0.00%	0.0%	0.0%	2019		90.0%	10.0%	0.0%	0.0%						
2020		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2020		92.0%	4.0%	0.0%	4.0%						
9 定期的な芸報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	2018	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	毎月クラスだより作成し、療育報告と次月の予定をお伝えしている。	2018	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%	ハンバーグを食べている姿が見れて、うれしかったです					
	2019	100.0%	0.00%	0.0%	0.0%		2019	90.0%	0.0%	5.0%	5.0%						
	2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2020	80.0%	8.0%	0.0%	12.0%						
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	2018	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	保護者の周知には至っていない。	2018	66.7%	28.6%	0.0%	4.76%	・非常時の対応で、保護者を知っていただきたいことを整理し、おたより等で分かりやすく周知していきます。 ・身体拘束に関する研修、職員全体周知を行います。					
	2019	100.0%	0.00%	0.0%	0.0%		2019	90.0%	0.00%	0.00%	10.0%						
	2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2020	84.0%	8.0%	0.0%	8.0%						
非常時の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	2018	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	子どもとの訓練も少しずつ軌道にのってきた	2018	28.6%	9.5%	4.8%	57.1%	満足度 ・子どもたちの生活の場(学校、園、家庭、地域)での様子も伺いながら、さらに保護者との信頼関係が深められるようなコミュニケーション方法を探ります。				
		2019	70.0%	30.00%	0.0%	0.0%		2019	60.0%	10.0%	0.0%	30.0%					
		2020	66.7%	33.3%	1.0%	0.0%		2020	64.0%	0.0%	4.0%	32.0%					
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	2018	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	子どもとの訓練も少しずつ軌道にのってきた	2018	28.6%	9.5%	4.8%	57.1%					
		2019	72.7%	27.30%	0.0%	0.0%		2019	60.0%	10.0%	0.0%	30.0%					
		2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2020	64.0%	0.0%	4.0%	32.0%					
3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	2018	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%	子どもとの訓練も少しずつ軌道にのってきた	2018	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%						
	2019	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%		2019	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%						
	2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス	2018	27.3%	45.4%	9.1%	0.0%	子どもとの訓練も少しずつ軌道にのってきた	2018	27.3%	45.4%	9.1%	0.0%						
	2019	63.0%	38.00%	0.0%	0.0%		2019	63.0%	38.00%	0.0%	0.0%						
	2020	33.3%	33.3%	22.2%	11.1%		2020	33.3%	33.3%	22.2%	11.1%						
5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	2018	63.6%	18.2%	9.1%	0.0%	子どもとの訓練も少しずつ軌道にのってきた	2018	63.6%	18.2%	9.1%	0.0%						
	2019	63.0%	38.0%	0.0%	0.0%		2019	63.0%	38.0%	0.0%	0.0%						
	2020	66.7%	22.2%	1.0%	11.1%		2020	66.7%	22.2%	1.0%	11.1%						
6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	2018	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%	子どもとの訓練も少しずつ軌道にのってきた	2018	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%						
	2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2019	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
	2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2020	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	満足度						2018	90.5%	9.5%	0.0%	0.0%	・とても楽しいようです。 ・楽しく行かせてもらっています。 ・お家遊びが好きなので行くまでに時間がかかる。				
	2019							95.0%	5.0%	0.0%	0.0%	2020		88.0%	12.0%	0.0%	0.0%
2 事業所の支援に満足しているか	満足度						2018	85.7%	9.5%	4.8%	0.0%	・大変満足しています。 ・高学年になり学校帰りが遅いので18時までにしていただけるとありがたい。 ・いつも丁寧に子どもたちのこと、親のことを考えて取り組んで頂きありがとうございます。今後ともよろしく願います。 ・もう少し日程が増えたらうれしいです。 ・愛情一杯で支援していただき感謝しています。もう少し、専門性の視点からのアドバイスをいただきたいです。「楽しんで過ごさせていました！」ではなく療育目的で通っているので療育的専門的視点で支援してほしいです。					
							2019	80.0%	10.0%	5.0%	5.0%		2020	84.0%	12.0%	4.0%	0.0%